

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】平成27年4月30日 (2015.4.30)

【公表番号】特表2014-516875(P2014-516875A)

【公表日】平成26年7月17日 (2014.7.17)

【年通号数】公開・登録公報2014-038

【出願番号】特願2014-501146(P2014-501146)

【国際特許分類】

B 6 5 D 25/46 (2006.01)

B 0 5 B 15/06 (2006.01)

A 4 7 K 5/12 (2006.01)

B 6 5 D 83/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 D 25/46

B 0 5 B 15/06

A 4 7 K 5/12 B

B 6 5 D 83/00 G

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月13日 (2015.3.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

垂直取り付けの配向では垂直な表面に選択的に取り付けられ、又は水平取り付けの配向では水平な表面に選択的に取り付けられる基部を有するハウジングであって、アンダーカットを画定するハウジングと、

前記ハウジングに前記アンダーカットで取り付けられている回転可能な分与ノズルアセンブリであって、前記水平取り付けの配向と関連付けられる第 1 の位置と前記垂直取り付けの配向と関連付けられる第 2 の位置との間で選択的に回転させられ、前記第 1 の位置では、前記分与ノズルが前記水平な表面に向けて製品を分与するように向けられ、前記アンダーカットが前記分与ノズルと前記水平な表面との間に少なくとも指を受け入れるのに十分な指受け入れ区域を提供し、さらに、前記基部が前記垂直取り付けの配向で取り付けられ、前記回転可能な分与ノズルアセンブリが前記第 2 の位置に回転させられたときに、前記分与ノズルが製品を前記ハウジングの下方に分与するように位置決めされる、回転可能な分与ノズルアセンブリと、
を包含する分与器。

【請求項 2】

前記ハウジングが、前カバー及び後カバーと、前記前カバー及び前記後カバーによって画定されている前面及び後面とを包含している、請求項 1 記載の分与器。

【請求項 3】

前記前カバーが前面及び底面を包含すると共に、前記後カバーが上面及び底面を包含し、前記前カバーの前記前面と前記後カバーの前記上面とが当接して前記ハウジングの前記前面を形成すると共に、前記前カバーの前記底面と前記後カバーの前記底面とが当接して前記ハウジングの前記後面を形成する、請求項 2 記載の分与器。

【請求項 4】

前記後カバーが前記上面に近接する第１の端と前記底面に近接する第２の端との間で長手方向に延在し、直交方向が前記長手方向から直角に延在し、前記ノズルアセンブリが前記第２の端を越えて長手方向に位置決めされていると共に前記直交方向に前記第２の端から離間されている、請求項3記載の分与器。

【請求項５】

前記ノズルアセンブリがピボット及びノズルを包含している、請求項4記載の分与器。

【請求項６】

前記ピボットが第１の周壁部分及び第２の周壁部分を包含し、前記ノズルが前記第１及び第２の周壁部分のうちの１つによって担持されている、請求項5記載の分与器。

【請求項７】

前記ピボットが、更に、前記第１及び第２の周壁部分のうちの１つから延在する突起を包含している、請求項6記載の分与器。

【請求項８】

前記ノズルアセンブリが更にハウジングを包含し、前記ノズルアセンブリの前記ハウジングが周方向に延在するスロットを包含している、請求項6記載の分与器。

【請求項９】

前記ピボットが突起を包含し、前記ノズル及び前記突起が前記周方向に延在するスロットを通して延在している、請求項8記載の分与器。

【請求項１０】

前記周方向に延在するスロットが幅狭部分及び幅広部分を包含している、請求項9記載の分与器。

【請求項１１】

前記周方向に延在するスロットが更に肩部を包含し、前記周方向に延在するスロットが前記肩部で前記幅狭部分から前記幅広部分へと開口している、請求項10記載の分与器。

【請求項１２】

前記周方向に延在するスロットが第１の端と第２の端との間に延在し、前記突起が前記第１の端と前記第２の端との間の区域内で移動可能である、請求項10記載の分与器。

【請求項１３】

水平の配向又は垂直の配向で取り付けることができる分与器において、前記水平の配向と関連付けられる第１の分与位置又は前記垂直の配向と関連付けられる第２の分与位置に位置決めされるようにされた回転可能な分与ノズルアセンブリを包含し、前記回転可能な分与ノズルアセンブリが第１及び第２の分与位置の両方で分与器から製品を供給できる、分与器。

【請求項１４】

前記分与器がフィンの形状とされている、請求項13記載の分与器。

【請求項１５】

更に、平坦な周縁を包含し、前記分与ノズルアセンブリが前記周縁を長手方向に超えかつ直交方向に前記周縁から離間して位置決めされている、請求項13記載の分与器。

【請求項１６】

更に、平坦な周縁を包含し、前記周縁によって設置区域が画定されている、請求項13記載の分与器。

【請求項１７】

前記分与器が前記設置区域の外側に分与区域を画定している、請求項13記載の分与器。